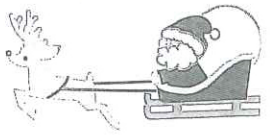


# そっと おとどけ

2013  
12月号  
Vol.119

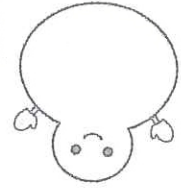


## 児童

『ふしぎのとびらをあけてみよう  
～ひろがるおはなしの世界～』

まほうやおはけ、ほうけんなどふしぎなおはなしの世界を紹介します。クリスマスやお正月の本もあるよ。

H26  
11月28日(木)～1月28日(火)



## 展示コーナー

一般

『和の世界～ニッポン再発見～』

日本の良さを感じられる本を集めました。

11月28日(木)～12月24日(火)

## 年末年始の休館と 貸出拡大のお知らせ

休館日 12月29日(日)～1月3日(金)

年末の貸出冊数・期間を拡大します。

図書 12月14日(土)から 15冊 3週間  
12月28日(土)まで

雑誌 12月21日(土)から 5冊 2週間  
12月28日(土)まで

ビデオ・CD DVD 12月21日(土)から 1点 2週間  
12月28日(土)まで

合計 15点、まで

今年も図書館をご利用いただき、ありがとうございました。2014年がみなさんにとってよい年でありますように!

## イベント

12月 1月

- 7日(土) 14時～ 工曜シアター★  
映画上映『眠る夜の出来事』(104分)
- 14時～ おはなし会(マリンゴ)
- 8日(日) 11時～ おはなし会(赤ずきん)
- 10日(火) 11時～ 乳幼児向けおはなし会(麦のこ)
- 14日(土) 14時～ おはなし会(せまひに会)
- 17日(火) 10時30分～ 語りの会(大人向け)♡(赤ずきん)
- 21日(土) 14時～ ブラックパペルシアター★(おはなし教室)
- 22日(日) 14時～ 図書館職員のおはなし会
- 28日(土) 10時～ 冬のわくわくおとどけかん教室 ※事前申込制
- 5日(日) 14時～ おはなし会(れろの会)
- 11日(土) 14時～ 土曜シアター★  
映画上映『黄金の七人』(86分)
- 14日(火) 11時～ 乳幼児向けおはなし会(麦のこ)
- 26日(日) 14時～ 図書館職員のおはなし会

★はユニティホール  
♡は図書館2階会議室  
その他はおはなしコーナーです。



## カレンダー

12月							2014年1月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7	5	6	7	8	9	10	11
8	9	10	11	12	13	14	12	13	14	15	16	17	18
15	16	17	18	19	20	21	19	20	21	22	23	24	25
22	23	24	25	26	27	28	26	27	28	29	30	31	
29	30	31											

■ 休館日  
○ 祝日開館

直方市立図書館  
tel. 0949-25-2240  
開館時間  
火～土 10:00～19:00  
日・祝 10:00～17:00  
<http://www.yumenity.jp/library/library.html>



名画の読書 ギリシャ神話篇  
中野京子著 723ナ

1枚の絵には、物語がつまっている。本書には、ギリシャの神々が描かれた絵が多数紹介されており、その神々の物語についてわかりやすく説明してくれる。そこには、あなたに知らないうちに、あなたの心が見え隠れしている。ギリシャ神話を読み解くうえで必要な神々の系譜つき。



子どもの好きなかみさま  
新見南吉 K913ニ

いたずらなこともたちと遊んでいるうちに、つかまえられるようになったかみさま。逃げだしたかみさまの残したものは？  
ちねとひかえめで子どもの好きなかみさまに、南吉の人となりが見えてくるように、ほめてほしい。  
今年は新見南吉生誕100年にあたり、29歳で世を去った南吉の、瑞々しく、どこか懐かしい世界をじっくり味わってください。



世界の聖地  
松岡絵里著 290.9マ

この本は、世界中のいろんな「神様」や「マワスポット」が紹介されています。しかも著者が実際に旅をして、直に触れた「神聖な場所」の体験記なので、着眼点も独特で、面白い写真がひびく。  
ガイドブックとは一味違う印象で見て、読んで、旅ができる一冊です。

神さまが……  
シンシア・ライラント著  
おめやゆり訳 931ウ

神さまが、神さまであることをやめました。ビューティースクールへ通って、犬を飼って、スポーツタイを作って、映画を観て……そして、神さまは死にました。  
人間の苦しみや喜びを実感し、さあかな幸せを知った神さまのお話。ニューベリー賞を受賞した著者の温かな詩集です。



色神さまと色のひみつ  
アポロ・プロダクション 141.2ホ

神様は本を読まない  
吉野朔美著 019.9ヨ

シブい表紙とは裏腹に、オモシロイエピソードを交えながら、漫画形式で色々な本を紹介してくれます。シリーズ名は吉野朔美劇場!! 何を読むか、迷った時に参考になるのはもちろん、マンガも興味深いので、その他シリーズもおすすめです。



神去なみなあ日常  
三浦しん著 Fミ

林業の人にとって、山の神様は常に感じられる身近な存在である。高校卒業後、横浜から遠く離れた神去村で林業に就職することになった勇気。タニヤヒルの果襲、命懸けの神事、子どもの神隠し……様々なことが起こりながら、神去村での生活を通った一冊。

こまったときの神さま大図鑑  
那須正幹著 K387ナ

「困った時の神頼み」なんて言葉がありますが、どうしても神様にお願いしたくなくなってしまうことってありますよね。そんな時にオススメなのがこの本。アタラの願いごととにぴったりの神さまを見つけることができます。おまじないの方法も載っていて、至れり尽くせり! しかも、上手にお願いしないと神隠し事故が起こるかも……

色の専門家として活躍する著者のもとに寄せられた「イロガミサマ」の目撃情報。「イロガミサマ」は、色に困った時に現れて正しい色を教えてください。目的ごとにあった正しい色を使うことで、日々の生活が快適になる。もし注文した商品と違う色が届くなどの色違いが多発しているかた。「イロガミサマ」の仕業がもたらしてくれます。

「それでも三月は、また」  
谷川俊太郎他 Fン

る。だんから神やら仏せらと信じている訳でもないのに、「この世には、神も仏もないものか」と、全身脱力的な気持ちになることがある。2011年3月11日からの日々は、神の不在を確認しつつ進む歩みにも似ているが、それでも、残った者は明日に向かって踏み出していかなければならない。箱の底に希望はあるのか。この本を開いて欲しい。



世界一周おはなしの旅  
リンダ・ジェンクス編 K388シ

ラクシュミは富と幸運の女神。光の祭りの夜、人々が光をともした家に集まってくる。ある日、びんぼう神と暮らす美しい女の人は、城のお姫さまのネックレスを拾いました。城へ届けたほうびとして、祭りの夜に園中の光りを消すことを望みます。その理由は……インドの話ですが、日本の福の神と復讐神の話の思い出しました。

やさしい神様  
虹 絵と文 Y726ニ

広い宇宙にきれいな星が生まれ、そこにはやさしい神様が住んでいました。神様はたくさんの子供を作り、不思議な光を車や家、食べ物などに子供たちがほしいと言うと与えていました。しかし、その光が徐々に弱くなっていき……本書の優しさとはなにかを考えさせてくれる一冊です。

ぐるぐる七福神  
中島たい子著 Fナ

元恋人の死、祖母の入院……。度重なる不幸に見舞われたのどみは、七福神めぐりを始める。港内の様々な神様をめぐると、元恋人にまつわる新事実が判明し、せがては周囲を巻き込んでの珍道中!  
突いて語る場面がごんごんごん読めば福がめぐりてきそうです。

ほころの神様  
富安瑞子著 K913ト

取り壊された榎屋敷のがらくたから「ほころ」を選びこんで三人は、ひんがしことから「ほころ」の神さまにお願いごとをしてみることに。お願いごとをめぐって巻き込まれたトラブルと三人はうまく解決できるでしょうか!?

そのままで 心に染みる禅の言葉  
柗野俊明著 188.8マ

朝の時間を大切に、ただ一生懸命に目の前にあることに心を寄せる。世間に流されない。などなど、禅語が分かりやすく説明されています。目次を開いて、パッと目についたページを見てみてください。困ったときの神さま頼みみたいで、きっとそのときの自分を勇気づけ、力を与える言葉に出会えると思います。